

切る、つなぐ、運ぶ。

専用自動化機器の3D設計から納入調整までトータルサポート

●樹脂成形品トリミング・溶着・切削装置 ●射出成形インサートシステム ●超音波・レーザーカット装置 ●各種ロボット用ハンド・治具 ●コンベア・ストックシステム

Ultrasonic Cutter

プラ段・ゴム・カーボンをより強力に超高速カット

Robot System

加工・マテハン用ロボットのシステムコーディネート

CO2 Laser Cutter

シート・布をより精度に超高速カット

スターテクノ株式会社

STARTECHNO COMPANY LIMITED

本社 〒485-0085 愛知県小牧市河内屋新田252 Tel: 0568-71-8008 Fax: 0568-71-8005
関東営業所 〒306-0314 茨城県猿島郡五霞町大字川俣1153-2 Tel: 0280-23-4884 Fax: 0280-23-4886
E-mail: info_st@startechno.com Website: www.startechno.com

坂口電熱

弊社は電熱技術をコアとして、自動車、プラスチック・ゴムなど、あらゆる分野でお客様の課題解決に向け、お役立ちしてまいります
(独) シュタイネル社の工業用ホットエアガンも展示します

弊社出展小間番号
30801
(3ホール)

www.sakaguchi.com 坂口電熱

おかげさまで
創業91周年

営業本部 TEL: 03-5624-5054 E-mail: sales@sakaguchi.com

STAR

株式会社スター精機 ホームページ
http://www.starseiki.com

「五十年の技術の極みを集結」スター精機の最新取出口ロボット。

IPF Japan 2014に登場!

最新GXシリーズコントローラー

STEC-520

IPF Japan 2014 (国際プラスチックフェア)に出展します
出展ブースナンバー **4ホール 41610**

Eins

Robot Chucking Parts.

アイデア&可能性を無限に広げるチャックパーツがここにあり!

http://www.eins1.jp

株式会社スター精機 Eins事業部
〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133 TEL.0587-95-6491

株式会社スター精機

本社・工場

〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133 ☎0587(95)7551(代)
●出雲工場/〒699-0631 島根県出雲市斐川町直江3538 ☎0853(72)4311 ●名古屋支店/〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133 ☎0587(95)7557
●関東支店/〒327-0003 栃木県佐野市大橋町3241 ☎0283(24)8211 ●大阪支店/〒530-0041 大阪府大阪市北区天神橋4-6-27 ☎06(6352)2281

攻める! 金型用熱交換流路

金型の冷却にお困りではありませんか?

【金属固体接合技術】

金属加工の常識を変える。

樹脂成形、各種金型での自由度の高い
熱交換流路のご提案をいたします。

樹脂成形用ガス抜き
フィルターベン

対応鋼種：冷間工具鋼、熱間工具鋼、高速度工具鋼、ステンレス鋼、炭素鋼、銅、チタン

株式会社 MOLE'S ACT

〒392-0131 長野県諏訪市大字湖南 5902-1
TEL.0266-53-1595(代) FAX.0266-53-1596
E-mail:info@moles-act.co.jp URL/www.moles-act.co.jp

ブース No. 6MB-06

双葉電子工業

双葉電子工業は「高効率・省資源化の新提案」として、「金型内計測システム モールドマシニングシステム」と「ホットランナーシステム」を出品する。今回の展示会では「モールドマシニングシステム」の「圧力計測」「フローフロント検出」と「ホットランナーシステム」の「バルブゲートシステム」を運動させ、容量が異なる製品の同時成形の実演を予定している。
展示品としては、11月4日に発売となるモールドマシニングシステムの新製品「圧力計測アンプ(アナログ電圧出力タイプ MPV04)」をはじめ、8月に発売したホットランナーシステムの最新製品「コンパクトランナーシリーズ」を展示する。

カールツァイス

カールツァイスはモノの寸法測定や幾何公差評価の分野で高い評価を得ており、展示会では実演を含め、精緻な3次元測定機器を展示する。
「METROFORM 800」は、X線コンピュータ断層撮影装置をベースとしており、ワーク(加工対象物)全体を計測・評価することが可能な精密3次元測定機。内部を透過するX線を使うため、小さく複雑なワークでも切断する必要がなく、柔軟なワークでも変形させることなく測定が可能。従来の破壊測定に比べて測定時間を大幅に短縮する。ブースにテストワークを持参するとスキャン対応も行う。
マルチセンサー測定機「O INSPECT」は、接触式と非接触式を統合した測定機。座標測定機・形状測定機・投影機・顕微鏡の4機能を1台に集約。測定業務の迅速化に大幅に寄与する。

日本油機

日本油機はシリンドラ・中間部にベントを開けることで原料溶融時に発生する水分やガス、残留モノマーの脱気ができるベント式可塑化部を使った「ベント式射出成形機」を展示する。ベント式可塑化部は同社の技術を集めて復活させたもので、前回の展示会で発表して以来、原料の乾燥不要による経済効果が注目され、実績を上げている。
また、複合材料への夢の実現を可能にするため、ベントからガラス繊維や炭素繊維を直接投入する成形で、京都工芸繊維大学ベント研究会と共同研究で、31日に展示会の会場で同大学の濱田泰以教授のセミナーを開催。29、30日に同社ブースでベント式可塑化部導入企業によるセミナーを行う。
そのほか、再生ベレット装置「SRルーター・バンビ」、原料定量供給装置などを展示する。

キャノン電子

キャノン電子は地球にやさしいものづくりを目指している。今回発表する小型電動射出成形機の新機種「LS-715シリーズ」は、従来機と同じサイズで、型締め力、樹脂射出容量のアップや金型盤面面積の拡大を実現した。設置面積0.3平方m、高さ1630mmと立型射出成形機で世界最小クラスとなった。
型締め力は従来比2.3倍の7t、射出容量が同3.8倍の11g、金型サイズが同2.8倍の150mm角角を達成し、複雑な製品形状や複数個取りなど成形用途が広がった。レイアウトフリーの特徴を生かし、ラインサイドやインラインで成形を行うことで仕掛品の削減に貢献する。
また、ホットメルト射出成形などに対応。省スペース、省資源、省エネルギーを追求し、あらゆる面で効率を高めて「1/n革命」を実現する。

INTERNATIONAL PLASTIC FAIR JAPAN

国際プラスチックフェア

米山金型製作所

米山金型製作所の微細加工技術は、要求の厳しい精密部品加工でこそ本領を発揮する。例えば鏡面切削技術では、精度の高い製品を磨きレスで仕上げる。
これによって、従来の手磨き工程の課題だった形状タレや面粗さ不良を解消した。品質・納期さらに費用面でも価値ある製品を提供でき、医療や自動車、半導体など、あらゆる先端産業分野に使われている。
また、プラスチック射出成形用金型においては、成形機100t以下の精密金型を中心に設計から製作、試打まで一貫対応する。
特にインサート金型の製作実績が豊富で、開発段階からの積極的な提案によって顧客の抜本的な工法転換によるコスト低減に貢献している。

ハーモ

ハーモは「オールハモ機器によるシステム運動」を提案。リサイクル材成形を実演し、ロボットと周辺機器の通信といった強みをアピールする。射出成形品取り出しロボットでは、コネクタIなど微細成形品向け「SHシリーズ」、ハイワットサーボモーター駆動を採用したニュースイングタイプの「EXシリーズ」などの最新機種を展示する。
スプールやランナーを再生利用するために使う「粒断機」では、自社で刃の交換が可能なカートリッジタイプをはじめ、電気代を最大60%カットできる「ECOECO粒断機」、新型の粒断混合機「GMIIシリーズ」などを展示。さらに、エコ除湿乾燥機、吸引式微粉除去ホッパー、瞬間静電除去装置「奪電機」による実演を行う。

東洋機械金属

東洋機械金属は「スマートモールドイングレー」もつと拡がるプラスチック成形の可能性」をテーマに、プラスチック成形の先端技術を最新の電動サーボ射出成形機「S-16シリーズ」などで提案する。
成形不良要因のトップにランクされる成形中のガス対応では、ガス発生抑制システム「SAG+α(サグアスアルファ)」を紹介。また、金属代替品として注目される炭素繊維強化熱可塑性樹脂(CFRTP)の活用を広げる、CFRTPハイブリッド成形システムを披露する。炭素繊維織維シートを金型にインサートした後、長繊維樹脂で射出成形を行い、高強度の製品となる成形を実演する。精密微細部品や光学部品向けには超精密成形システムを提案。小型電動サーボ射出成形機で、携帯電話カメラレンズの成形実演を行う。

モールズアクト

モールズアクトは創業以来、創造と挑戦を合言葉に、蓄積された経験と接合技術を駆使して3次元流路内蔵の金型部品を提供してきた。
同社が開発したモールズアクト(モグラ)の作業工法は、金属固体接合技術によって確立された従来の金属加工の常識を変える工法。「ハイスイクルスフルプロセス」や流路内蔵金型の使用によって、品質、生産性の向上が可能になる。
また、異種材料同士を接合することで、新たな複合材料開発での使用が高まると考えられ、接合技術を軸に商品、技術開発を支援していく。展示ブースでは樹脂成形金型の適切な温度コントロール、射出成形ガス不良対策「フィルタレーン」、異種材質接合による高性能複合材料を提案する。

SMART MOLDING

プラスチック射出成形を
よりシンプルにスマートに

電動機
をつくり
つづけて
30 years
そして明日へ

使いやすいさを追求した6(シックス)シリーズは、
過度に複雑化した成形プロセスにシンプルな解をもたらします。

TOYO

フルラインアップ完了

精密成形にこだわった小型SI-50-6から
ダウンサイジングした大型SI-950-6まで全12型式

高精度型締機構

(SI-50-6~SI-100-6)

精密成形にこだわった高精度型締機構を標準仕様に。高精度の金型取付部支持に直動ガイドを採用。さらに、フレームの剛性強化によって型開閉動作の繰返し安定性を向上させました。

新制御
SYSTEM 600

操作性を向上させた15インチLCDタッチパネル。高精度の金型保護機能、トラブル診断機能など、シンプルで高性能な制御システムです。

メンテナンス性

ノズルタッチロードレスの実現やワンタッチ化したヒータ・熱電対さらにはカバーの軽量化やホルト点数の削減まで、細部にこだわった高いメンテナンス性を提供します。

ダウン
サイジング

新設計による小型化で省スペースを実現。リプレイス、レイアウト変更が容易です。

環境性能

装置の消費電力の低減はもちろん、消費電力の見える化でエコ意識の向上、省エネ活動の推進に役立ちます。

TOYO 東洋機械金属株式会社

www.toyo-mm.co.jp

本社・工場：〒674-0091 兵庫県明石市二見町福里523-1
TEL.078-942-2345(代表) FAX.078-943-7275
支店：関東/関西/中部/埼玉/北関東/西日本
営業所：全国9ヶ所 海外ネットワーク：58ヶ所

1/n 革命

キャノン電子は、「地球にやさしい」ものづくりを目指しています。
お客様のニーズに応え、省スペース・省資源・省エネを追求し、生産性向上に貢献します。

小型電動射出成型機
LS-715 シリーズ

製品の特徴

①ラインサイドやインラインへの設置により
物流時間・仕掛1/5

②専用カセット金型の採用で交換時間
1/30(対50t成形機)

③設置面積0.3㎡で設置スペース1/5
(LS-715×4台:50t成形機)

④独自のランナーロック機構を採用し、
材料消費量1/6(対50t成形機)

⑤ホットメルト射出成形により、部品の
封止時間1/60

LS-715(標準機)

LS-715i(インサート機)

INTERNATIONAL PLASTIC FAIR JAPAN

国際プラスチックフェア

IPF2014に
出展します。

《会場》幕張メッセ 《ブースNo.》6ホール 60915

キャノン電子株式会社

環境機器事業部

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-10
Tel : (03) 6910-4128 (ダイヤルイン) Fax : (03) 5472-0621
URL : http://www.canon-elec.co.jp E-mail : environment@canon-elec.co.jp